



# 屋上緑化システム株式会社

地球とともに歩む、当社の脱炭素ロードマップ

## 1. ビジョン

私たちは「地球の未来への貢献と、お客様への貢献とが一致する事業を行なっていくこと」を使命とし脱炭素社会の実現に向けて事業活動を展開しております。当社事業活動自体が環境活動であり屋上緑化・壁面緑化や自家消費型太陽光発電などの環境技術を活かし、持続可能なまちづくりに貢献します。

## 2. 認定取得のご報告

当社は、このたび国際的な気候変動対策イニシアティブである中小企業を対象とした SBT (Science Based Targets) の認定を取得いたしました。

本認定は、当社の温室効果ガス削減目標が、パリ協定の「1.5℃目標」と整合していることを示すものです。ここに謹んで SBT 認定取得のご報告を申し上げます。

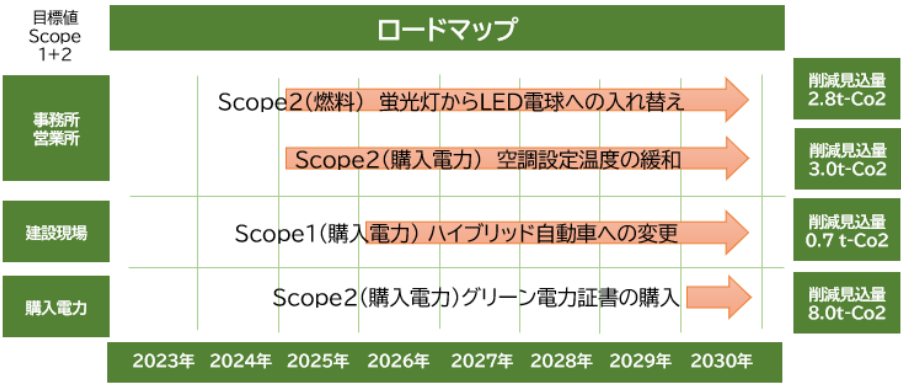
併せて、本書には SBT 認定にあたっての削減目標とロードマップ、並びにロードマップ達成に向けた主な取り組みを記載いたします。

## 3. 温室効果ガス削減目標の概要

温室効果ガス削減目標の基準年を 2020 年とし 2030 年までに自社の温室効果ガス排出量を基準年比で 約 42%削減することを目標と致しました。

## 4. ロードマップ

2030 年の温室効果ガス削減目標に向け CO2 排出量削減計画を作成しました。目標達成に向け Scope1（燃料）ではガソリン車を順次ハイブリッド車へ変更することで 0.7 t -Co2 の削減を見込んでいます。Scope2（電力）では各営業所における空調設備温度の緩和と蛍光灯から LED 電球への入れ替え、グリーン電力証書の購入により 13.8 t -Co2 の削減を見込んでいます。Scope1（燃料）と Scope2（電力）を合わせて 14.5 t -Co2 の排出削減を計画しています。



## 5. 推進体制と情報公開

当社では各事業所の実務担当者を中心に計画策定・進捗管理を行っています。経営層との連携を密に行い今後も透明性を持って脱炭素社会の実現に取り組んで参ります。

出典：Science Based Targets initiative (SBTi) 認定内容  
出典：当社「排出量算定シート（修正版）」に基づく算定結果